

混迷の世界に 曙光は差すか



外交

Vol. 65
Jan./Feb. 2021

今月の表紙

第2波、第3波と押し寄せる新型コロナウイルス感染。国際協力による制圧は可能か（ライター／アフロ）

巻頭対談 二〇二一年の日本外交 茂木敏充 外務大臣×田中明彦 政策研究大学院大学学長
ポスト・コロナを見据えた国際ルール作りを主導する

特別インタビュー 尾身茂 新型コロナウイルス感染症対策分科会会長

新型コロナウイルス制圧に何が必要か

座談会 大庭三枝（神奈川大学）×河野憲治（NHK）×鈴木一人（東京大学）×細谷雄一（慶應義塾大学）

「見えない脅威」とどう向き合うか——規範・技術・制度をめぐる国際秩序

議事堂乱入が暴いた米社会に広がる「亀裂」 渡辺将人（北海道大学）

米新政権の外交戦略とリベラル国際秩序のゆくえ ジョン・J・ハムレ 采戦略国際問題研究所

バイデン「多様性政権」の実力 菅野幹雄（日本経済新聞）

外交政策としての気候変動 ビート・オグデン（国連基金）

「天安門文書」と日中外交の現在 阿南友亮（東北大学）

豪州対中関係悪化の苦悩 佐竹知彦（防衛研究所）

64 **イラン核合意に立ち戻るか** 田中浩一郎（慶應義塾大学）

BREXITの「後始末」 池本大輔（明治学院大学）

ポスト・メルケルに向け動き出したドイツ 森井裕一（東京大学）

エチオピア巨大ダム建設をめぐるナイル流域の秩序変容 西館康平（中東問題研究所）

コロナ時代のSDGs戦略 稲場雅紀（SDGs市民社会ネットワーク）

特別インタビュー 安倍晋三（前内閣総理大臣） 安倍外交七年八カ月を語る（連載・中）

「自由で開かれたインド太平洋」にみる戦略的思考

FOCUS コロナ危機 克服への見取図

100 **国際保健をめぐる新たな連帯へ** 江副聡（外務省）

106 **問われるコロナワクチンの開発・供給・分配体制** 詫摩佳代（東京都立大学）

112 **世界経済 ワクチン普及後も低成長のリスク** 伊藤さゆり（ニッセイ基礎研究所）

116 **習近平政権「内向的グローバルパワー」への道（下）** 鈴木隆（愛知県立大学）

122 **カンボジアにおける世界初のデジタル通貨導入戦略** 相場大樹（JICA緒方良平平和開発研究所）

129 **メキシコ麻薬戦争長期化の構図** 馬場香織（北海道大学）

連載

136 **外交最前線 エジプトのテーツを世界ブランドへ**

金野憲哉（国連食糧農業機関）

140 **ブックレビュー** 鈴木早苗（東京大学）

154 **いまを読む5冊** 上野友也（岐阜大学） 青木健太（中東調査会）

英文目次

153 **IN&OUT**